

現場改善研究会

〈トヨタ生産方式を用いた改善活動〉

(公財)埼玉県産業振興公社
新産業振興部
技術開発支援グループ
令和7年(2025年)

背景・主旨

自動車業界が大きく変革している中、部品製造各社にも変革が求められています。付加価値を高め、より効率的な生産活動に取り組むことが、厳しい競争に勝ち残るために必要です。

目的

企業が利益を上げて存続し続けられる

原価低減活動で企業の体力向上を図る

- ① トヨタ生産方式の考え方, ものの見方を理解し, ムリ・ムラ・ムダを省き良い物だけを、安く、タイミングよく造り・運ぶこと。
- ② ムダを理解し、現場で見つけ対策できる人材の育成を図る。
- ③ 自社技術を売込む提案とプレゼンテーションの力を身につける。

現場改善風景



現場改善研究会

企業と公社で一緒に改善活動(計画的)

企業

企業

企業

トヨタ生産方式の手法がベース

公社+ 専門家

* 品質、コスト、在庫、物流等の困りごと

コース選択

① 通常コース 5ヶ月

現状把握から改善のアプローチを実践で学ぶ

② 短期コース 1~3ヶ月

個別課題に重点に対応

③ 個別相談

困りごとや課題への対応

われわれと一緒に現場改善をして生産性向上に取り組みませんか！

公社コーディネータ (CO)



久保

深澤

米澤

四栗

発表会風景



問い合わせ先：(公)埼玉県産業振興公社 技術開発支援グループ 松浦

TEL 048-711-6870

R7年度 現場改善研究会 募集要項

1) 活動概要（スケジュール）

期間 5か月 前期（5月～9月）3社、後期10月～2月）3社

- ①事前確認 担当コーディネーターが伺い、参加企業の現状を確認

- ②キックオフ
 - ・TPS教育・・・「トヨタ生産方式の基本」
 - ・現場点検・・・「7つのムダ」を中心に現場の問題点を出す

- ③改善活動 基本2回／月、半日～1日
 - ・TPS教育・・・TPS用語を中心に講義（必要により1時間程度）
 - ・改善活動・・・改善メンバー＋担当コーディネーター

- ④中間フォロー（前期は7月、後期は12月）
 - ・活動状況中間報告回

- ⑤成果発表会
 - ・前期、後期合同で2月下旬ごろ予定（前期は終了時にまとめ会を予定）
 - ・活動成果発表

2) 募集企業

6社（前期3社、後期3社）

3) 費用

無料

4) 申込方法

埼玉県産業振興公社 HPから申し込みをお願いします。

<https://forms.gle/SkW5q9Fr1RtUwogk9>



5) 問い合わせ先

事務局

公益財団法人埼玉県産業振興公社

新産業振興部技術開発支援G 松浦

TEL 048-711-6870